

生徒アンケート(前期) R3年度 7月実施

A(よくあてはまる) B(ややあてはまる) C(あまりあてはまらない) D(まったくあてはまらない)

全校	内 容	1年				2年				3年				合計(人数)				R3・前期(%)				R2・前期(%)			
		A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
1	学校へ行くのが楽しい。	72	32	5	0	80	21	3	1	65	31	6	1	217	84	14	2	68	26	4	1	69	21	7	3
2	学校のきまりや社会のルールについて学ぶ機会がある。	81	27	2	0	78	24	2	1	72	31	0	0	231	82	4	1	73	26	1	0	71	27	1	0
3	先生はわたしたちの話をよく聞いてくれる。	85	22	3	0	85	18	2	0	73	28	2	0	243	68	7	0	76	21	2	0	80	17	2	1
4	自分が努力したことを認めてくれる先生がいる。	72	34	3	0	78	23	4	1	72	26	3	2	222	83	10	3	70	26	3	1	74	22	3	0
5	担任の先生以外にも気軽に悩みなどを相談できる先生がいる。	53	41	12	4	64	31	6	3	67	21	12	3	184	93	30	10	58	29	9	3	57	31	9	3
6	学校の施設や器具がこわれた時は、すぐに修理される。	65	35	8	2	66	35	4	0	71	29	3	0	202	99	15	2	64	31	5	1	59	33	5	2
7	好きな教科の授業が一つ以上ある。	100	8	1	0	94	10	0	1	73	23	5	1	267	41	6	2	84	13	2	0	85	11	3	1
8	授業では考えを発表する機会や話し合う場面が多い。	74	31	4	0	79	23	4	0	63	37	1	1	216	91	9	1	68	29	3	0	64	29	6	1
9	授業では自分の考えをよく書いたり発表したりする。	47	40	23	0	36	45	22	2	35	54	11	3	118	139	56	5	37	44	18	1	40	39	17	4
10	相手を見て反応しながら聴いている。	69	38	2	0	77	24	5	0	77	24	0	2	223	86	7	2	70	27	2	1	68	27	5	0
11	わからないことをクラスの人に気軽に質問しやすい。	82	22	6	0	79	23	4	0	74	26	3	0	235	71	13	0	74	22	4	0	77	18	4	0
12	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	57	39	14	0	68	34	4	0	76	27	0	0	201	100	18	0	63	31	6	0	57	35	9	0
13	自分の将来について、じぶんなりに考えている。	50	39	13	8	54	41	11	0	62	34	4	3	166	114	28	11	52	36	9	3	61	30	7	2
14	学校行事に意欲的に参加している。	56	45	8	0	65	33	5	1	70	26	2	2	191	104	15	3	61	33	5	1	72	22	5	1
15	生徒会活動や委員会活動に積極的に取り組んでいる。	63	41	6	0	63	37	6	0	80	18	5	0	206	96	17	0	65	30	5	0	71	24	4	1
16	部活動に積極的に取り組んでいる。	88	18	4	0	85	18	2	1	87	12	2	1	260	48	8	2	82	15	3	1	83	12	3	2
17	保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある。	35	43	26	6	21	48	31	5	28	39	29	6	84	130	86	17	26	41	27	5	50	37	10	3

【改善した点】

①最も大きくA評価の割合が増えたのは、項目12「将来の進路や生き方について学習する機会がある」である。

【課題となる点】

①A+B評価で昨年同期を下回った項目は、項目13「自分の将来について、じぶんなりに考えている」、項目17「保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある」である。

②最もA評価の値が低いのが、項目17「保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある」である。

③A評価の減少率が大きいのは、項目17「保護者や地域の人々といっしょになって活動する機会がある」(-24%) 項目14「学校行事に意欲的に参加している」(-11%)である。

【考察】

①将来の進路や生き方について学習する機会はあるが、自分のこととして捉えていない生徒がいる。

②コロナ禍で学校行事やPTA行事の中止や規模の縮小が続き、生徒にとっては保護者や地域の人々と共に活動する場が減っている。

【今後の方向性】

①各学年でキャリア教育、進路指導を計画的に進め、その中で生徒が自分の将来についてしっかりと考える時間を設けていく。

②コロナ禍で従来のような形で行うことが困難な行事もあるが、その中でも生徒が満足できるような活動を工夫して行っていく。